

離島における災害に強いまちづくり

— 自主防災組織の役割 —

隠岐の島町では、昭和58年5月日本海中部地震の津波や平成19年8月豪雨により大きな被害を受けました。最近では、東日本大震災が記憶に新しく、改めて自然災害の恐ろしさや、日頃からの災害への備えの大切さが再認識されています。

本講演会は、9月8日（日）に地域防災意識の向上を目的として、隠岐の島町で開催される「島根県総合防災訓練」に併せて開催されるものであり、離島における自主防災組織の役割について同志社大学政策学部 風間 規男教授に語っていただきます。

【日時】平成25年7月28日（日）

10:00～12:00（開場9:30）

【場所】隠岐の島町ふれあいセンター 会議室

（隠岐の島町城北町1番地） ※入場無料

演 題：「離島における災害に強いまちづくり」
—自主防災組織の役割—

講 師： 風間 規男
（同志社大学政策学部教授）



<講師プロフィール>

1963年東京都生まれ

所 属：同志社大学政策学部教授

専 門：防災政策・環境政策・情報政策

【主著等】

『公的ガバナンスの動態研究』共著 2012年 ミネルヴァ書房

『行政学の基礎』2007年 一藝社

『現代行政国家と政策過程』共著 1994年 早稲田大学出版部



【主 催】 島根県、隠岐の島町、(一財)消防科学総合センター
《問い合わせ先》 島根県防災部防災危機管理課(防災グループ 電話:0852-22-5885)
隠岐の島町総務課(消防防災係 電話:08512-2-2111)

